

要援護者避難訓練を開催しました

10月28日(月)に第2回要援護者避難訓練を「豊田小学校校庭」と「特別教室」で開催しました。今回の訓練の対象者は「支え合いカードの要援護者」「75歳以上の高齢者の一人暮らし」「75歳以上の高齢者夫婦」「行政への要支援登録者」計13名の方が訓練に参加しました。支援者としては、町内役員、防災地区長、副地区長、民生委員、家庭防災委員、支え合いカードのボランティア等、26名が共に参加しました。

訓練内容

- 1 地区ごとに要援護者宅へ迎えと同行避難
→ その時に歩行困難者については、町内所有の車椅子を準備
(車椅子での避難については、道路広さや傾斜等の確認を行う)
- 2 豊田小学校到着後、避難者調査カード記入
- 3 特別教室(高齢者ルーム)への誘導
- 4 セレモニー(非常食と医療キットの配付)
- 5 訓練終了後、要援護者宅まで送る

以上の訓練を行いました。

当日は栄消防署豊田出張所長と栄区役所福祉保健課係長にも参加頂き、**顔の見える関係作りが大切**との講評を頂きました。参加者からも多くの熱心な意見を頂き、課題も確認できました。これからも引き続き訓練を開催しますので、ご協力お願いいたします。今回参加された皆様にはお礼申し上げます。また役員の皆様、大変お疲れ様でした。

次回の防災訓練

・11月16日(土)安否確認訓練その後豊田小学校にて合同防災訓練

